

第1回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日時] 平成20年 10月20日(火) 9:30~11:30
- [場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階 小会議室
- [参加者] 3名:幸地周(北部地区医師会) 増田昌人(琉大病院がんセンター) 幸地崇(琉大総務課)
- [欠席者] 1名:久高学(那覇市立病院) 高橋慶行(県立中部病院) 長井裕(琉大病院産婦)
- [陪席者] 1名:大嶺明希(琉大病院がんセンター)

[協議内容]

1. 委嘱状授与

琉大病院がんセンター長増田より、北部地区医師会病院幸地委員に委嘱状が授与した。

2. 沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会事前打ち合わせメモについて (資料1)

増田がんセンター長より資料1に基づき、平成20年9月16日に行われた沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会事前打ち合わせメモについて説明があった。

3. 部会の目的及び部会でやるべき仕事の再検討について(資料2)

増田がんセンター長より平成20年9月30日に行われた沖縄県がん診療連携協議会にて承認された目的について、資料2に基づき説明があった。普及啓発部会の目的9・10を追加し、現状把握を優先的に行うことが承認された。

検診率向上については、現在、沖縄県において職場・市町村検診のデータ統一がない為、検診の流れを把握するため、沖縄健康保険協会の事務担当者に話を聞く必要があるのではないかという意見があった。また、各がんの罹患率が全国と沖縄を比べて相違があるため、相違事実を普及させることが必要という意見があった。また、北部地区の喜如嘉など地区を限定して検診率を100%にすることにより、マスコミを利用できるのではとの意見があった。

沖縄県に依頼することについては、がん種別にデータ統一の担当者、ならびに方策とタイムスケジュールを提示依頼し、次回の普及啓発委員会に持参していただくように依頼することが承認された。

未成年の喫煙率を0%にすることについては、教育委員会より担当者ならびにその課の課長が参加していただき、喫煙状況をどのように調査しているか等の現状を把握すること、また小中高生にアンケートを取り、未成年の喫煙率を下げる方法などの意見が挙げられた。

4. 部会委員について(資料2)

増田センター長より、沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会事前打合せにおいて患者・患者家族・有識者は必要ないと承認されたが、沖縄県がん診療連携協議会において、患者会設立等も含み、患者・患者家族等を参加させる必要があるという意見があり、普及啓発部会は患者・患者家族・遺族・有識者を改めて委員として参加してもらうことが承認された。

5. 連絡先一覧、およびメーリングリストの作成について(資料3)

連絡先がない等があり、メーリングリストの作成は難しい為、しばらくはメール・FAXを多用し、連絡手段とすることが承認された。

6. 次回の開催日程について(資料4)

資料4を記入し、FAXまたはデータで送付していただくことが承認された。

7. その他

一般向けの講演会について、増田センター長より各拠点病院で何がんについて講演できるかを考え、場所は固定化しないが、毎月決まった日程で行うのはどうかという意見があり、承認された。